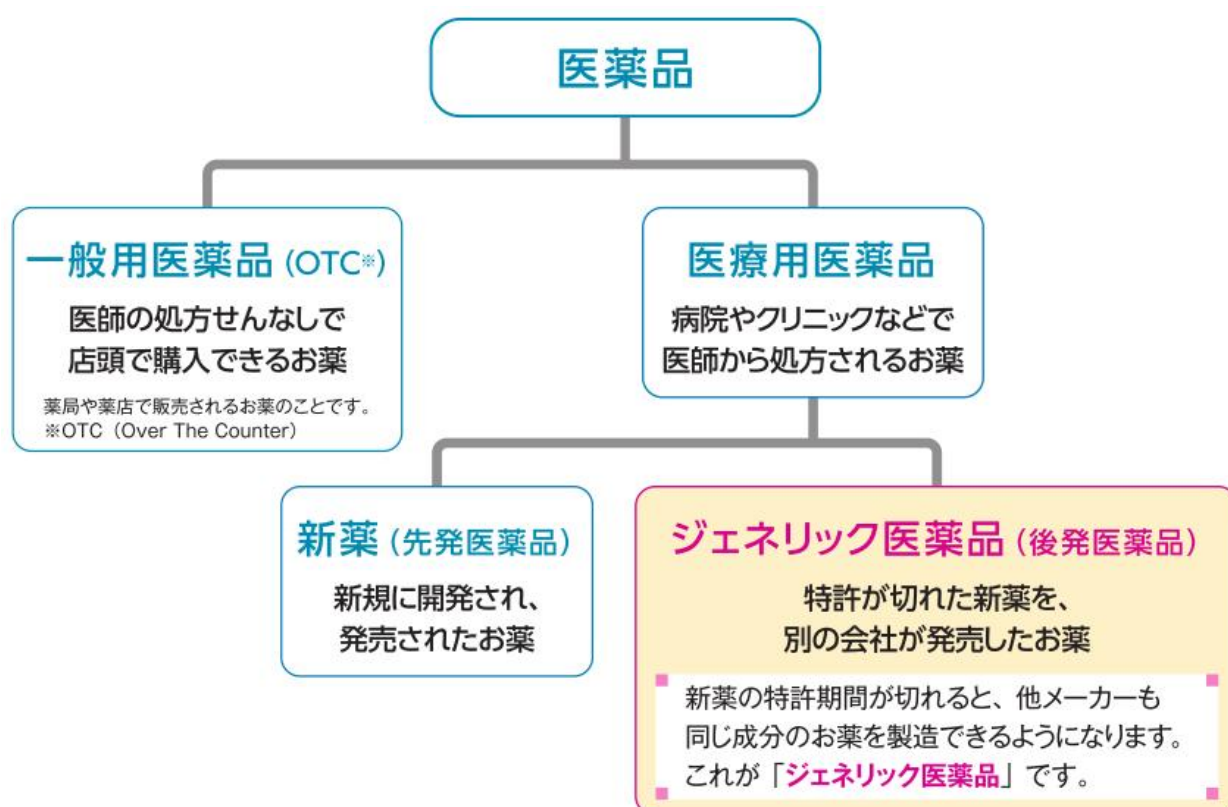


1. お薬は、このように分類されています。



2. ジェネリック医薬品の特徴は？

①低薬価(低価格)

ジェネリック医薬品は、研究開発や審査等の各種手続きなどにかかる開発コストが少なく済むため、国が価格を新薬の約2～7割に設定しています。低薬価でも、効果は新薬と同等です。

②付加価値がギュッと詰まった改良製剤

ジェネリック医薬品には、形や味、大きさ、添加物の改良など、新薬の発売後、蓄積された生産技術を用いて、さまざまな工夫が施されています。

### 3. ジェネリック医薬品を調剤してもらうには？

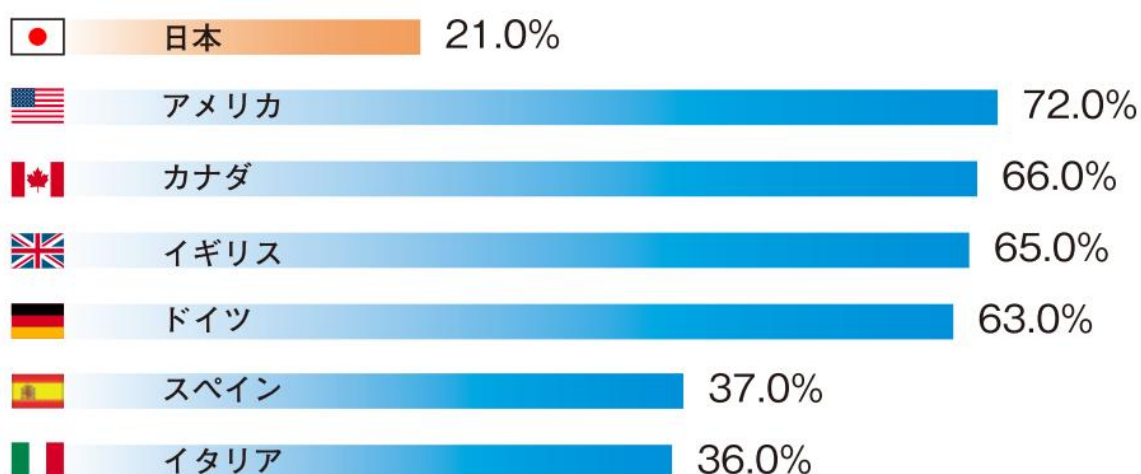
#### ①医師に相談する

「先生、そのお薬をジェネリック医薬品にしてもらうことはできますか？」と相談してみましよう。

#### ②薬局で薬剤師に相談する

薬局で薬剤師に「ジェネリック医薬品にしたいのですが・・・」と相談してみてください。

### 4. ジェネリック医薬品の国別普及率



●出展：IMS Health, MIDAS, Market Segmentation, RX only, メーカー出荷ベース、MAT Dec 2009 を基に JGA で分析

### 5. ジェネリック医薬品 Q&A

**Q：なぜジェネリック医薬品の普及が推進されているの？ジェネリック医薬品を選ぶメリットは？**

A：超高齢化社会を迎え、増え続ける医療費が国家財政を圧迫しています。医療の質を落とさずに医療費を削減する1つの方法として、ジェネリック医薬品の使用が推進されています。ジェネリック医薬品が普及すると、医療保険財政の改善（医療費の抑制）や健康保険料負担増の抑制はもちろん、患者様の自己負担の軽減にもつながります。

**Q：効果や安全性は大丈夫？**

A：ジェネリック医薬品は、どれだけの速さで、どれくらいの量の薬の成分が血液中に入っていくかを調べる生物学的同等性試験において、新薬と同等であることが確認されています。効果や安全性、品質について国の審査で認められているお薬です。